

# 大門文化祭

～津市の魅力を「伝え」「引き出し」「作り出す」出発点～

中嶋梨帆 山岸勇太 河内胡々菜 川村和香 勝本真帆

# 参加した理由

- ・将来地元で就職したいので、地元についてもっと知りたい
- ・中学校で先生が大門商店街について語ってくれたことに対する興味
- ・無責任な責任感などではなく、純粹に、自分の育った地元が衰退していくのが悲しく、自分の住む場所がもっと賑やかであって欲しいという思いです。人の作ったものはいつかは荒廃していくものなのかもしれませんが、私の生まれ育った場所であるが故に、寂しさと悲しさを感じました。使い方は時代に応じて変わるのは当然だけど、今日に、今日の形態で、再び賑わっているところをこの目で見てみたいです。

「不易流行」、時代に応じた形に変わるのは当然

⇒ 必ずしもそのままの形で商店街を残さなければいけない訳ではない

大型ショッピングモールが増えた今、私が少し残念だと思ったのが、  
「地域の人との交流が減ったこと」

現代、心のケアをできる場所が不足

「あそこで相談事をしてみようか」と思えるくらいの場所欲しい



地域住民との距離が近いのが、商店街の最大の魅力

⇒ 商店街という場所が、多くの人と交流できる場所になれば嬉しい！

きっかけが何もなしには地域の人と話そうという気にはならない。大門文化祭のようなイベントは、きっかけ作りになってくれそう！

# 大門のいいところ

- 目的を持って訪れるには交通の便がいい  
⇒ 明確な目的があれば立地が良いといえる
- 道がまっすぐ  
⇒ 駅近でまっすぐな道を利用できるスペースは大門だけ、近くにはオフィス街
- 封鎖しやすい  
⇒ 車が入ってこない＝街全体を使いやすい

# 津市のいいところ

- ・ 学生が多い

⇒ 県内の若い人が、自分たちのまちをフィールドにして、やりがいや生きがいを見つけられる

⇒ 既存のまちの魅力だけでなく、まちの新たな魅力作りに

# 全体の概要

# 概要

- ・ 津市内の中高大の共同文化祭
- ・ 文化部の発表、コラボ商品の販売
- ・ 場所：観音公園、津観音前通り、お城公園  
空き店舗も活用(出演者控室など)
- ・ 対象：主に学生

# 目的

- ① 大丸地区に若い人を呼び込む
- ② コロナ禍で減衰した、地域の学校の結束力(例：フラダン)を取り戻し、若者が自分の居場所を「まち」に見いだせる基盤を創る。

# テーマ

- ▶ ステージ発表
- ▶ 大門パレード
- ▶ コラボ商品

# ステージ発表

# 概要

- ・ 観音公園を使用する
- ・ 軽音部、書道部、ダンス部などの学校の部活が共同で作品をつくりあげ、発表する

# 軽音楽系

## [高校]

津・軽音楽部、 津東・ロックン部、

津西・オリジナルソング部、 津工業・軽音楽部

## [大学]

三重・全学軽音楽、 三重短・軽音楽、

高田短・軽音楽

# 軽音楽系

## 「津市内学生バンドによる『対バン』！」

※対バン：ひとつのライブで複数のバンドが演奏すること

# 書道系

## [高校]

津・書道部、 津東・書道部、 津西・書道部、  
津商業・書道部、 高田・書道部、  
セントヨゼフ・書道部

## [大学]

三重・書道

# 書道系

- ① 各学校の作品紹介
- ② 津市内の学校で、ステージで作り上げる作品！

# ダンス系

## [高校]

津・ダンス部(つこだん)、

津東・ダンス部(東心)、

津西・ダンス部(西ダン)、

青山高校・ダンス部

## [大学]

三重・ダンス、

三重短・ダンス

# ダンス系

## 「1つのダンス作品を創り上げる！」

- 完コピーor課題曲を各校が振り付け
- 公園のステージのみならず、芝生も利用

# メリット

- 本番と同じ場所での練習がしやすい
- 大門文化祭の目的と同じく、若者の来訪を促進し、学生同士の出会いがうまれる

# 大門パレード

# 概要

- 大門大通りを使用する  
→ 長くて広い地形を活かす
- 音楽を通じて地域の方との交流の場とする

## 理由

- ・ 一身田の高田本山前で幼少期に鼓笛隊を行って、とても楽しかった。
- ・ 住民の方の心に残るものを作り上げたい！

# 伝統継承

- 地元のおさこい団体、唐人踊りの方々に先陣を切って歩いてもらう



- パレードの中で見ている人に歴史を知ってもらう経験にする

# 多世代交流

- ・ 幼稚園、保育園（中央幼稚園、つまちなか保育園、聖ヤコブ幼稚園）の園児に「ちびっこパレード」として一部区間だけ一緒に歩いてもらう。



保護者の誘致につながる

# 商店街

- ・ 商店街の店主たちに自慢の商品や看板を持って仮装をして参加してもらう



自分の店のPRになる

# 一般参加

- ・ フォトコンテストの実施  
パレード中に地域の人が取った写真をハッシュタグで募集し、いいね数の多いものを大門文化祭内で表彰する

パレードに関わる人全員が楽しめるような作り

コラボ商品

# 概要

- 津市のお店と各校の家庭系の部活動や地域の人と共同でコラボ商品を製造販売し、オンリーワンの商品をつくる

人の多さから沢山の意見をもらうことができる！

**地元をしるきっかけに繋がる！**

# ① 地元特産物の活用

- ・ 特産品を使用した料理の案を津高生や周りの学校の方、地域の人に考えてもらう  
(図書館など人の集まる場所にアイデア募集用紙を設置する)
- ・ コンテストの商品を継続的に販売する場をつくりたい

# ① 地元特産物の活用

(メリット)

- ・ 津市の特産品を使用する事で、地産地消に繋がる
- ・ 部活動を学校内だけでなく、より広い活動ができるようになる

(課題)

- ・ 衛生面での心配がある

## ②名物をアレンジ

- ・ 津市に既にある名物をアレンジする

(津市の名物の例)

はちみつまんじゅう、 いちご大福、  
つぎょうざ、 てんむす、 もち、 T2、  
平治煎餅

## ②名物をアレンジ

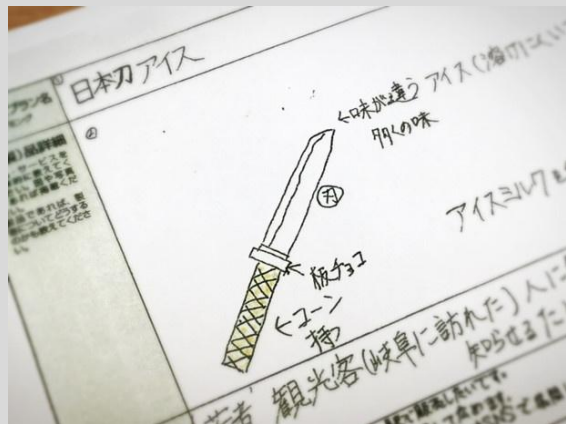
(メリット)

- ・ 全校生徒や町の人に、アンケート等でアイデアを募集することで誰もが参加できる
- ・ 自分たちのアイデアが形になることはワクワクする
- ・ お店側も利益が増えるかも

(課題)

- ・ 参加してくださる企業があるか

# 事例「日本刀アイス」(岐阜県)



岐阜県関市で開催されたアイデアコンテストにて、地元の高校生によって発案

商品化され、SNSやメディアを通して人気に！

画像 <https://tabi-labo.com/285216/gifu-katanaice> より引用

# 具体案

# 展望

3/6(金)

エリプラ・その他大門の方にお話

▶「いいね！！！」

# 展望

受験が終わったら  
ぜひ実現させたい！

# 具体案

**基本は学生主体でやりたい！**

**▶伴走してくれる大人が必要  
(金銭面、食品衛生面)**

ありがとうございました